

「空の鳥、野の花」通信

菅原早樹・活動レポート No. 05 2012年8月

朝夕は少し過ごしやすくなり、夜には虫の声も聞かれるようになってきましたが、日中はまだまだ暑い日が続いています。

皆様にはお変わりありませんでしょうか。

【レコーディング終了】

7月は、前号でもお知らせしたとおり、新しいCDのレコーディングをしていました。

前回、「Special Thanks」をレコーディングした時は喉を痛めてしまい、とてもコンディションが悪い中でレコーディングだったのですが、今回は連日の猛暑にもかかわらず体調が守られ、感謝しています。

色々アクシデントがあったり、なかなか思ったように歌えなくて何度もやり直しをしたりして、思ったより時間はかかってしまいましたが、なんとか概ね予定通りにレコーディングを終え、現在はミックスダウン（音の調整）やジャケット制作の作業中です。

9月の中旬に発売できればと願っています。どうぞお楽しみに。

【活動報告】

7月22日は三田の北摂恵みバプテスト教会でチャペルコンサートをさせていただきました。

この教会は、わたしの神学校の先輩が開拓された教会で、コンサートをさせていただくのは今年で3回目でした。

1度目は3年前、ピアノのmunemuneさんと2人で、2度目は昨年、ロゴスダンススタジオのShogoさん、munemuneさんとの3人でのコンサート、そして今回は再びmunemuneさんと2人でのコンサートでした。

（munemuneさんというのはいつものピアニストです。この度、ステージネームが「munemune」に決まりました(^) CDでも前作に引き続き、今回も彼に弾いてもらっています）

同じ教会で3度目のコンサートということで、選曲など、色々迷いましたが、祈って準備し、心をこめて賛美させていただきました。

嬉しいことに、コンサートが終わってすぐに「来年も楽しみにしています」との声を頂きました。

この教会はマイクなどの音響がないので、本当に自分の歌ったそのままの音が皆さんに届きます。

同じ教会での度々のコンサート、そして「素」の声が届くコンサート、すべてがわたしにとってはよい経験で、とても勉強になっています。

何よりも、教会のみなさんとの間に家族のような親しみが湧いてきて、再会がとても楽しみです。

【澤選手でさえ】

7月から8月にかけて、世界中が注目したオリンピックも終わりましたが、オリンピックに関連した話題をひとつ。

レコーディングをしていると、嫌でも自分の歌を客観的に聞かなくてはならないのですが、その度に「なんて下手なんだろう。もっとうまくなりたい」と思われます。

そう言うと「そんなにネガティブにならなくても」と言われることがあるのですが、先日、インターネットで女子サッカーの澤穂希選手のインタビューを聞いてみると、なんと澤選手が「今でも自分は全然サッカーできなくて、もうヘタクソすぎて悩んでるぐらいなんですけど」と言っておられたのです。

謙遜ではなく、サッカーの奥の深さを知っているからこそ、そういう言葉が出てきたのでしょうか。

世界一と認められた選手でさえ、そんな風に思っておられるということになんだか、少しホッとしたような、感動したような、不思議な共感を覚えました。

もちろんわたしと澤選手では、世界もレベルも何もかも違うので、比べるということではないのですが、計り知れない神様の素晴らしさを讃え、伝えるために、わたしももっともっと研鑽していきたいと願わされています。

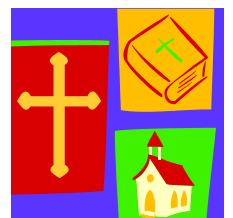
【9月予定】

9月には、2ヶ所で、コンサートではなくメッセージのご奉仕をさせていただきます予定です。

いつも皆様のお祈りに感謝しています。

皆さまの上にも祝福が豊かに在りますように。

伝道賛美家 菅原早樹



※『空の鳥、野の花』通信』を、E-mail で受信することを御希望の方は、lifeisbeautiful2012-bible@yahoo.co.jp までお知らせいただければ幸いです。